



栄小学校だより

令和5年1月24日(火) No.37

〇たくさん本を寄贈していただきました。

今年も磯山一丁目の専照寺さんより、本を寄贈していただきました。

毎年、小学校図書室の充実を図り、子どもたちが必要な本が購入できるように多額の寄付をいただいています。

各学年で発達に応じて読ませたい本をピックアップし購入しました。寄贈していただいた本は、学級文庫や図書室にて子どもたちが自由に読めるようにしてあります。

本当にありがとうございました。



寄贈していただいた本

〇モスビー作り（4年）

1月20日(金)の5限目・6限目に4年生がモスビー作りを行いました。モスビーとは、人工ミズゴケの上に多肉植物を植え、フェルトや飾りをつけた置物の事です。(写真参照)

講師の先生は、「鈴鹿花き」の藤田政也先生方です。

子どもたちは、先生の丁寧な説明の後、どの子どもも楽しんで創作活動を行うことができました。自分の好きな動物をモチーフにして作ったり、自宅で飼っているペットにそっくりなデザインにしたりして、とても上手にできました。どの作品もかわいく、とても素晴らしい作品となりました。子どもたちの満足そうな笑顔がいっぱいの授業となりました。

※この授業は、栄地区青少年育成町民会議地域講演会として補助を受けて行いました。



〇読み聞かせ（1年）

1月19日(木)、1年生が朝の会でボランティアさんによる読み聞かせに参加しました。毎週木曜日に行っている読み聞かせも3学期は期間が短いので回数(各学年2回くらい)があまりないのが残念です。

子どもたちは、ボランティアさんの読む絵本に集中し目をキラキラさせて内容に入り込み、本を楽しんでいました。



○異学年交流 大縄跳び（１年・５年）

1月16日(月)に1年生と5年生が合同(異学年交流)で「大縄跳び」の授業を体育館で行いました。

複数で跳ぶ「大縄跳び」は、なかなか一発で成功するものではありません。縄を回す人と跳ぶ人のタイミングが大切です。跳ぶ人の数が増えれば増えるほど難しくなります。

5年生が模範演技をした後、1年生と5年生合同でいくつかのグループに分かれて練習をしました。回し手の5年生は、1年生が縄跳びに入りやすいようにゆっくりしたリズムでタイミングを声に出しながら援助します。1年生は、その声掛けに合わせて「大縄跳び成功」です。みんなが笑顔いっぱいできていました。失敗を重ねながらチャレンジを続け、成功した時の自然と出る「拍手」を見てとてもうれしくなりました。

5年生のやさしさあふれる姿を見てみると、「今の6年生に続き、4月から最上級生になって栄小中学校のリーダーに間違いなくしてくれるんだ！」という確信が持てました。また、5年生の説明を受けて行動に移そうと1年生にも「聞く力・見る力」がついているように感じました。子どもたちの異学年交流での学び合いは今後も続けていきます。



○3学期身体測定

3学期に入り、各学年別に「身体測定」を実施しました。今回の測定は、「身長」「体重」です。

実施後に子どもたちが「〇〇センチ伸びた～！」など、自分の成長をにこやかに報告してくれます。

子どもたちは、だんだん身長が伸び、体重が増え、身体が大きく成長しています。



○天栄中学校新入生説明会

1月18日(水)の放課後(14:30～)、6年生が天栄中学校体育館で開催された、「令和5年度天栄中学校入学説明会」に参加しました。

6年生は、天栄中学校には、「授業体験」や「人権フォーラム」で参加していましたが、保護者の方と一緒に参加するのは初めての機会です。また、中学校へ入学するための準備説明会ですので、気合も十分でした。説明会では、岡村校長先生のあいさつの後、すずかこどもクリニック渡邊先生の「スマホ実態調査」の講演、天栄中学校の説明と続けました。説明会後は、制服及び運動着の採寸や注文を行いました。

4月入学に向けて6年生は、「中学1年生0学期」として、準備を進めています。

